

いしかわ型復興住宅 ファミリー向けプラン（東急建設株式会社）

可搬型木造建物「モクタスキューブ」で作る復興住宅

～モデルプランの特徴とメッセージ～

当社が開発した可搬型木造建物「モクタスキューブ」を使った75㎡タイプの住宅です。

水回りまでセットした木造ユニット（1ユニット15㎡）を工場生産し、現地まで運搬して連結・設置するため、現地での工事工程が少なく、短い工期での完成が可能です。コンパクトで整形な、使い勝手の良い住宅です。

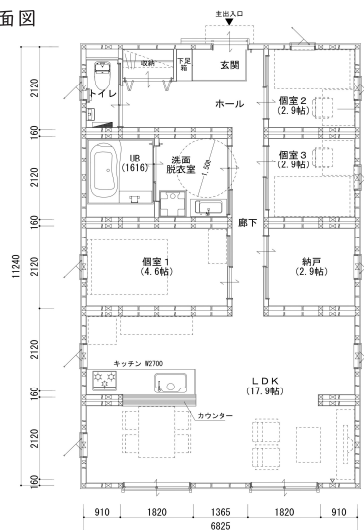
提案プランの概要

構造・工法 木造・在来工法
 延床面積・階数 76.71㎡・地上1階
 標準工期 約3ヶ月
 概算工事費 3,630万(税込)

概算工事費に含まれない費用

地盤調査費、地盤改良費、
 屋外給排水工事費、屋外電気工事費
 外構工事費、植栽工事費、
 浄化槽設置費、エアコン、カーテン
 可動式家具、諸手続き費用、登記費用

平面図



内観パース



外観パース



※ウッドデッキを含む外構、植栽は別途工事になります。

【いしかわ型復興住宅 5つ要件】提案内容

①コミュニティ

住人と近隣のお互いの顔が見える開かれた住宅を目指し、リビング・ダイニングには掃き出し窓を2か所設け、地域とのコミュニケーションを生むプランとしています。屋外に開いた明るく開放的な空間です。

②景観 (まちなみ)

外壁には落ち着いた色味の木目調の金属サイディングを使用し、地域や街並みを問わず、景観に馴染む外観としています。

③地域特性

内装には木材を多く使用することで、木の温もりが感じられる空間としています。オプションにて県産材を使用することも可能です。

④住宅の 基本性能

耐震等級3、断熱等級4(Ua値0.6以下)を確保しています。また、高齢者等配慮対策等級3を満たしたバリアフリーに配慮した計画としています。

⑤コスト (費用)

ユニットを工場生産する為、現地での工事費用を抑えることができます。また、住宅設備や開口部のサッシは規格品を採用することでコスト低減を図ります。
 ※現在の概算工事費は遠方より施工者を派遣する想定費用となっており、地元業者にて現地工事が可能な場合、費用は下がることが想定できます。

○ 施工者の基本情報（連絡窓口）

代表者所在地 東京都渋谷区渋谷

代表者 寺田 光宏 担当者 価値創造推進室 イノベーション推進部/関本・本庄

電話番号 03-5466-5077(価値創造推進室) E-mail: A0103011@tokyu-cnst.co.jp

主な外部仕上げ

屋根 金属折版屋根
 外壁 金属サイディング
 建具 アルミ樹脂複合サッシ(Low-e複層ガラス)

主な内部仕上げ

床 天然木フローリング
 壁 ビニルクロス(腰壁部:シナ合板)
 天井 シナ合板